

彩景

TOUHOU PROJECT FAN BOOK



東方project 色彩企画合同誌 [彩景]

PRESENTED BY

GARNET
LUNADELUNA
AND OTHER ARTISTS

saiei

参加者 【順不同】

garnet(garnet)
鍋島テツヒロ (LunadeLuna)
saya
くらんげ (精神電波SOS)
楓菜あきの (めーぶる小屋)
しまどりる (すとらいぶばーん)

正太郎 (カニ吉亭)
キチロク (第6基地)
サンクマ (サンクマの部屋)
鶴亀 (LABELOPORT)
風瑛なづき (Amarte)



東方Project企画合同誌 Fanbook

「彩景」
sai kei



彩景

s
a
i
k
e
i

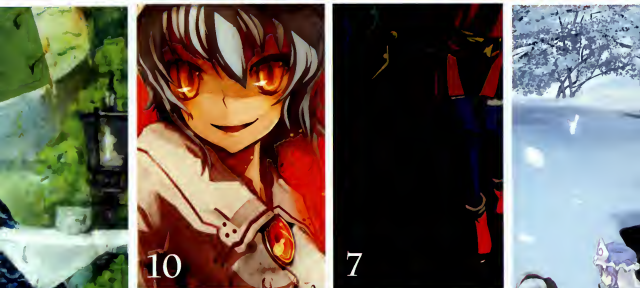
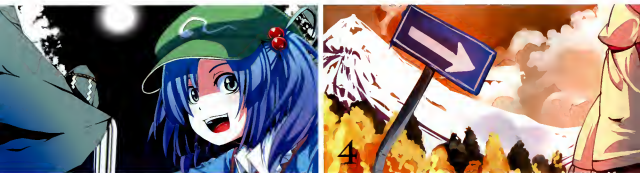
海へ行った。森へ行った。夕陽を見た。紅葉を見た。それらを見た時、それぞれ何か一色だけ色を思い浮かべることがあったりしまして。そんなシチュエーションを東方キャラで描いてみたいと思ひまして。きっかけはそんな感じで軽く、何か一色をテーマに、皆さんに一枚絵を描いていただきました。そんな色彩をテーマにした合同誌です。楽しんでいただけたら、参加者一同ありがたいです。

GARNET



それでは皆さんの1枚絵、ご覧くださいませ。

TABLE OF CONTENTS



P1, 前書き

2~3, 目次

4, 紅葉色—garnet

5, 青 —saya

6, 白 —鍋島テツヒロ

7, 黒 —くらんけ

8, コラム

9, 紫 —楓菜あきの

10, Vermillion —しまどりる

11, 緑 —正太郎



12, コラム
 13, 赤 —キチロク
 14, 緑 —サンクマ
 15, 黄色 —garnet
 16, コラム
 17, 白 —鶴亀

18, 青 —楓菜あきの
 19, 赤 —風瑛なづき
 20, 黄色 —鍋島テツヒロ
 21, コラム
 22～23, 後書き
 24, 奥付



紅葉色
MOMIJIRO

GARNET



青
BLUE

SAYA



白
WHITE

鍋島テツヒロ



黒
BLACK

くらんけ



GARNET

私はその夕方を忘れたことが無かった。

何気ない日常。ルーティーンワークが続く日々。(といつても自身は思案しているだけだが……)

当たり前で塗り固められた私には、新しい発見がほしかった。幸いなことに私の行動は制限されていない。煩い九尾の小言をすり抜ければどこへでも行ける。あの式は私の考へてることを時々勘違いする節がある。完璧にプログラムしたはずだけれど、瑕疵つてやつかしら。

広い部屋に澄みきった独り言が反射した。無意識にどこかへ繋げてみる。意識すると大抵は知っている場所へ出るのでめめなのよ。言いながら隙間へと入っていく。淡い期待とともに今日の仕事は終いにした。

入ってくる光と共に、一瞬言葉無くした。一面金の世界に染まったそこは、まだ見ぬ場所だった。

「正解ね。」

出た言葉はそれだけだった。私は常々言葉は意思を伝えるには不完全だと思っていたがこれほどだと思ったのは初めてだった。……私はその夕方を忘れまいと誓った。

■……ということですが Garnet です。ここからは参加していただいた皆のコラムを紹介

青色 (SAYA)

さて青色。青色といえはかき氷でブルーハワイを食べた後の舌の変色具合の気色悪さはなかなか名状し難いものがあります。そのブルーハワイといえは某大手コーラ飲料メーカーが夏になると猛熱に発狂したとしか思えない新製品を出すというのが既に風物詩にすらなったといえる当節ですが(2009年夏現在)、その第二世代が件のブルーハワイで御座います、まあこれも無理な青色であったことを記憶しておきます。

それで、その第一世代が存知キューカンバーで御座いました、キューカンバーと申せばこの本を手になさった読者諸賢はもうお察しのことでしよう、時同じくして巷間に知られることと相成りました河童娘の河城にとり、青色とくれば彼女を描くことは定めのが必定でしょう。

決してパツと見青いからというわけではありません。本当です。本当です。絵については青をベースに思いついたままにびっしりと声をかけながら描いたものです。キャラクターもバックもややデザイン的にして色や構成の遊びを楽しみました。結果思ひがけず少しハワイアンなテイストが出て、これは使えると思ったので後付けで設定を考えてみました。

(第一段落に戻る)



SAYA

COLUMN OF EACH PICTURES

COMMENTS OR STORIES OF THE PICTURE

■黒 (くらんけ)

色に関するコラム……の事ですが、それ以前に他の参加者様のイラストが凄すぎてえらく場違いな空気を出している事が申し訳ないです……orz
さて、【黒】という色についてですが、ググって見た所仏教的意味では【地獄】という意味合いもあるようです。

東方紅魔郷EXにてフランに出会い、地獄の様な弾幕の嵐が始まる……その直前を今回イメージして描いてみました。スカーレット姉妹のイメージカラーは【紅】ですが個人的にフランは【黒】も良く似合うと思います。きっとゴスロリなんかにも似合うと思います……って、ゴスロリ描いておけば良かった……。

兎にも角にも、今回この様な面白い企画に私などを呼んでいただいた事に感謝を！



鍋島テツヒロ



くらんけ

■白 (鍋島テツヒロ)

「白」ということでここはペタに白銀世界の白玉楼を描かせていただきました。私は今は福岡に住んでいるのですがここ数年は積もっても数センチぐらいしか積りませんよね。

それでも積もれば思わず外に出て小さい雪だるまとかを作ってしまう。小学生とかはるか昔の記憶になりますが、一回すごい積もってほんとに外に出たらあたり一面真っ白で。自分より大きいぐらいの雪だるまを兄弟で作ったりしました。

昔は今よりもっと冬が寒くて雪もたくさん降っていたような気がします。

今年の冬に住んでいるアパートの裏庭に所々土がついて黒くなってしまった、でも大きな(1mぐらい)雪だるまが出現したのを見て切なくも微笑ましい思いに駆られました。



紫
VIOLET

楓菜あきの



VERMILION
ヴァーミリオ

しまどりる



綠色
GREEN

正太郎



楓菜あきの

■紫（楓菜あきの）

合 同誌にお誘いいただきありがとうございます
ございました！
コラムなんてスペースがあるらしいのでない頭絞ってちょこっと。

紫色というテーマで考えたとき、思
い浮かんだのは紫陽花か藤かの二択で
した。永珠と輝夜のバックに藤を置い
たら綺麗なんじゃないかなと。
青とピンクの組み合わせがもともと
大好きで、いつもは青を基調にピンク
と混ざったところにうつすら現れる紫
をふふと細々楽しんでいるのですが、
今回は前面紫！ということでドキドキ
しながら色を置いていました。紫って
高貴な色なんですよ。だから永珠と
輝夜にびつたりなんじゃないかなあと
にしても、ピンクと紫を合わせるの
は結構簡単なのですが、水色と紫は少
しもつと色の幅がほしいですね（苦笑）
少しでも綺麗だなって思っていただけ
たし幸いです。

■緑（正太郎）

緑は黄色と青を混ぜてできる色です。
また「未熟な」という意味合いも含んで
います。

「気にしてないってば」
誤って女の子の顔に傷をつけてしまった
鬼はひどく後悔しました。謝って謝って
：謝ることしかできないで

傷があることを見たのは自分だけ、それ
ならば自分が認知しなければ誰も知らない
ことになる。

美しい顔はそのまま保たれる。

自分を大切に思ってくれることがどうし
ようもなく嬉しい女の子。もつともつと
鬼が好きになりました。

黄色と青が混ざって新しい芽が生まれる。
それと同時に間引く必要となる芽も息吹
く。愛おしくて愛おしくて：

はやる気持ちを抑え、大切に育ててゆこ
うと心に誓った。
それはもう何年も昔の話。



正太郎

COLUMN OF EACH PICTURES

COMMENTS OR STORIES OF THE PICTURE



しまどりる

■ヴァーミリオン（しまどりる）

当 時高校2年生の私は、初めて目の当たりにする
F50 キャンパスの大きさに、無い胸を膨らませ
て、それこそかぶりつきで描いていた。
描いていたのは牛頭骨と赤い布、それからチェス
盤と：今はもう忘れてしまったけれど、そんな胸
ときめかせる何かだった。

胸はないけど。
当時の私は、絵以外になんの興味もなく、友
達はバレットの上で踊る絵の具たち、恋人は右手
の絵筆で、私の目はキャンパスの中の世界しか映
さなかった。
夏休みの教室。下がない気温。真っ赤な夕焼け。
その日も、私と、主のいない40のイーゼルだけ
だった世界に、彼女は突然現れた。

「絵、上手いね」

耳元からの声にとび上がる前に、背中に感じた膨
らみに驚いてとび上がった。胸、だいたいあるし。

「県12位はさすがなのね、私にも教えてよ」
それが、彼女が発狂死する4年後までお付き合い
することになる真っ赤な少女との出会いだった。

ということがあって赤が好きです、しまどりるです。



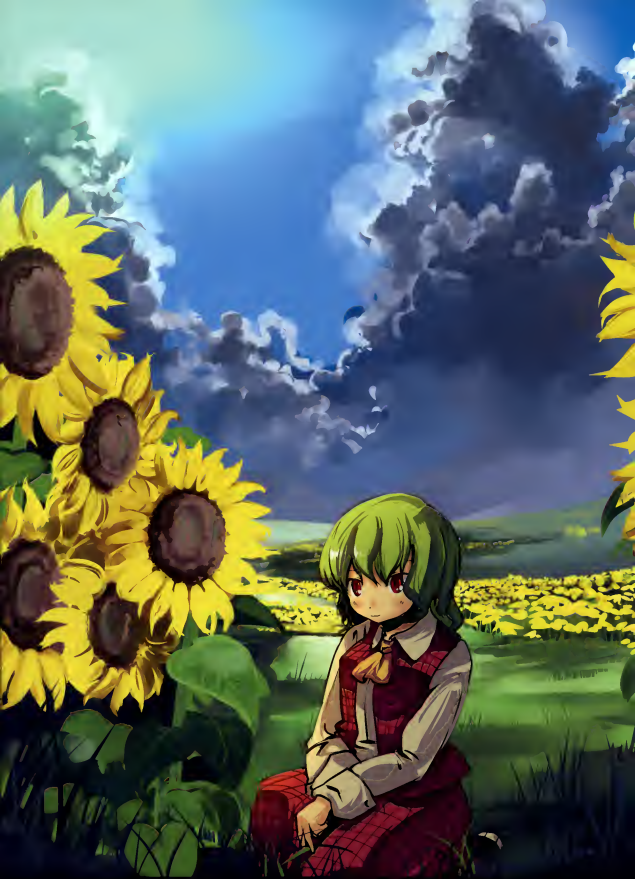
赤
0000

赤
0000



FAIRY GREEN
フエアリーグリーン

サングマ



黄色
YELLOW

GARNET



サンクマ

お宅拝見 大妖精ハウス

記者「今日は大妖精さんのお宅取材させていただきました。ありがとうございます。」

大妖精「へ、こんにちは！」

記者「それでは、早速ですが家の中をご案内していただきましょう。」

記者「おお、玄関から入ってすぐ見えるのは大きな木の幹。大黒柱ですね。」

これ、もしかして生きてるんですか？」

大妖精「はい、この家全体を管理していただいています。少し気難しい方なのであまり触らないでください。」

記者「脇にある土間は、ガーデニング用のスペースでしょうか。そしてこの上に向かって伸びるのは階段……ですかね。」

大妖精「私たちは皆飛べるので、こういつたちよつとした足場だけで済みます。あ、あなたも飛べるので大丈夫ですよ。」

記者「奥に見えるのはダイニング！」

大妖精「ハイ、手の込んだ料理などはあまりしませんが簡単なキッチンも兼ねてます。居間を広く取っているので、来客のあるときなどはこちら側にテーブルを置くこともあります。」

記者「では次はお二階を拝見させていただきましょう。……んん。」

大妖精「あ……、チルノちゃんいつの間に。」

記者「あは、ご友人でしたか。起こしては悪いので、この階はほとんどにして最上階へ行きますか。」

大妖精「は、はい……。三階は納戸として使っていますが、書斎として使うこともあります。」

記者「さすが魔法アイテムっぽい物がそこかしこに。ふむふむ、なかなか興味深いです。」

大妖精「そんな大層なものでは……ないですよ。」

記者「再び一階の居間に戻ってきました。先ほどからちよつと気にな

っていたのですが、これは地下への階段ですよ。」

大妖精「だだだ、ダメです！ そつとはトイレと物置しかありません！」

記者「おやおや、何か見られて困るものがありますか？」

大妖精「ダメですつてば！ 終わりました！ 取材終わります！ お宅拝見大妖精ハウスでした。ありがとうございます！」

記者「ああ、それこつらの台詞！ 勝手に終わらせないでください！」

■黄色 (garnet)

ひまわり畑より愛をこめて

ひまわりは、キク科の1年草。夏には花を咲かせ、来年のために種を作るらしいです。黄色と言えはひまわり。ひまわりと言えは花を操る妖怪、風見幽香です。

また、一本でも迫力があるひまわりの花、群生になるとどれだけ壮観になるのでしょうか。

そんな安直な想像から描き始めたのですが、実は私は、回り一面ひまわりが生えていた情景を実際にまだ見たことがありません。

夏あたりちよつと企画して旅行にでも行こうかなと思つていますが……

恐らくその際私が実際のひまわりの群生を見たとき、自分の表現とは比べ物にならない程の広がりを感じて、圧倒されるでしょう。その期待と、がっかり感を味わうのも楽しみのひとつです。

ところでひまわりの種つて、結構おいしいんですよ。種がたおさん入つてるパツクがあつて時々、お酒の肴にちよつとつまむのもまた一興。見て楽しんで、食べて楽しむ。そして呑んで楽しむ(ヒマワリ油じゃないよ)

幽香も、宴会に持参しているのかもしれないw



GARNET



キチロク

赤 (キチロク)

どうもはじめまして、今回赤系統を担当させていただいたキチロクです。

赤といえば紅魔館しかない！ と考えたのですが、あそこは幻想郷屈指のミステリアスな存在。自分のような人間風情には想像も出来ないような構造をしているイメージがあります。

だからこそ、そのような中にある図書館はおもしろい存在なのではないのか。

ちよつとやそつとの大きさでは本が納まらないのではないかと……。無限なる広がりをもっているのではないかと……。いろいろな想像をかきたてながら構図を決めていきました。

しかしやはり、たかが人間の僕にとつて紅魔館を切り抜けることはあまりにも容易ではありませんでした。

そのぶん久しぶりに気に入るものが描けたかな、と思つています。

もしもいろいろの構造のものが多くあり、写真を見てみただけですごいワクワクしてインスピレーションをかきたてられます。

是非一度ネット上で検索してみてください。幻想郷の図書館もすこいけど、人間世界の

もすこいですよw



白
WHITE

鶴亀



青
BLUE

楓菜あきの



赤
RED

風瑛なづき



黄色
YELLOW

鍋島テツヒロ

今1回担当させて貰った色のテーマは「白」なんですが、大抵の人が白と聞いて最初に思い浮かべるものは「純粋」「無」「清潔」といったプラスなイメージだと思います。実際僕もそうでしたし。キャラクターで永琳を選んだのも医療、銀髪といった安直なイメージからです。今回描くにあたって設定したサブテーマは「穢れ」です。余談ですけど「汚れ」じゃなくて「穢れ」って言うのが厨臭くて僕は大好きです。月の民から見ても、地上上はとても穢れた場所らしいです。徹底的に漂白された世界が果たして美しいかは個人的に疑問なのですが、とりあえず自称深緑な月の民の1人である永琳はどんな気持ちで月を裏切り姫を助けに降りていったのでしょうか。宇宙の天才の考えることなんて全く予想はつきませんが、少なくとも後悔といったような感情はなかったと思います。だって天才ですから。天才は自分の出した結論に疑問など持たないでしょう。そんな確かな意思を持って穢れに下りていく彼女をイメージして描きました。



鶴亀

■白(鶴亀)



風瑛なづき

■赤(風瑛なづき)
こんにちは、風瑛なづきと申します。私の好きなキャラである、洩矢諏訪子を描かせて頂きました。色は赤が好きなので赤系統で描いたのですが、パッと見、紫系統ですよ(笑)元々黄色いキャラに赤をどうやって描こうかと思ったのですが、よくよく考えてみると、スペルカードに「宝永四年の赤蛙」というものがありまして、今回のテーマはそのスペカになります。「宝永四年の赤蛙」は、ゲーム画面中心に諏訪子が居て、プラス赤ガエル2匹が飛びまわります。宝永四年には富士山が噴火しており、原作中でも赤ガエルから弾幕が噴き出します。中心に山の諏訪子、そこから飛び回る赤ガエルの様子がまさに噴火のようですね。今回のイラストでは噴火を表現しようとしてピンク・紫などの玉を描き入れたのですが、何だか気持ち悪い配色になっちゃいました。でもそれが逆に狂気っぽいのかも？

COLUMN OF EACH PICTURES

COMMENTS OR STORIES OF THE PICTURE

■黄(鍋島テツヒロ)

自然電球の暖かい黄色い光ってんなだけ安心します。よね。

最近暑いので基本窓を開けているのですがよくコガネムシが部屋の隅から出て突貫してきます。私は虫が苦手なのでその度部屋から逃げ出さなければならぬのですが。

コガネムシって結構な速度で電灯にぶつかっていきますよね。軽いデコピンぐらいの威力です。あの小ささですごいなと。流石甲虫の名は伊達じゃないです。

夜中に部屋にGさんが出たときは部屋から出て扉を閉めて密封したはいいのですがさてどこで寝ようということになって台所に寝袋を引っ張り出してきて寝ました。

「これ以上Gと一緒に部屋にいられるか！ 私は台所で休ませてもらう！」



楓菜あきの



鍋島テツヒロ

■青(楓菜あきの)


2枚目です。妖夢です。青系統で・・・といわれたときに真っ先に「青背景に光る白い髪がいい！妖夢を描くのだ!!」と天の声が聞こえてきて、妖夢にしてみました。みょんかみょんいよみょん。

何がいうってばつつんだからです(笑)ビバ！ばつん！(笑)

白髪ばつんに青背景！描いててとても幸せでした♪

ハッもう書くことが・・・えーと、何か書かないと。あ、そういえば妖夢のポーズって結構限られてて、刀もたせるどころか見たような・・・という構図ばかりになってしまったの思い切って下からの煽りにしてみました。煽りは苦手な構図なのでいろいろ可笑しくても見逃してください(つ□T)そもそのデッサン力が足りないとも言いますが(汗)

でも、煽りにしたらスカートのフリルがわんさか描けてちょっと嬉しかったり。青と白の組み合わせ大好きです。描かせてくださってありがとうございます！



あとがきです。私にとっては初めての合同誌。きっかけは3月頃。鍋島さんとの会話で…

細かな事は忘れましたが、合同誌やりましょうということで大好きな皆さんに集まっていたいただけのわけです。

ページ数は少ないですが合同誌としての意味は、なんとか達成出来たと思っています。

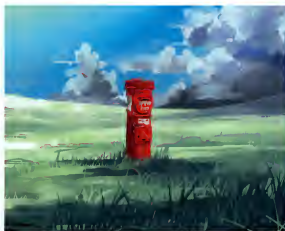
また世界観で、これだけ表現の幅が利くシューティングゲームも東方だけだと思っています。編集をしている際、改めてこのゲームを知って良かったなど、そんなことをふと思いました。

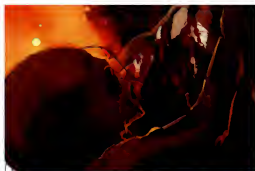
さて今回、この本の編集は、くどい程度にデザイン的にしています。くどいデザインが好きなので、そちらの方も感じつつ楽しんでいただけたら幸いです。

そして手に取って読んでいただいた方、ありがとうございます。この本からさまざまなものを感じ取って頂けたら幸いです。

参加していただいた皆様へ、手に取っていただいているあなたへ、楽しい活動の場を提供していただいているZUN様へ感謝の意を。

garnet





はじめまして。この度この企画の片棒を担がされました鍋島です。正直企画者としてここで挨拶してよいものか私にはわかりません。

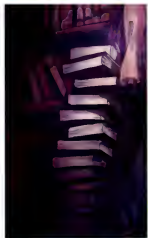
それ位いろいろなことをgarnetさんにやっていただきました。この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。

最近益々活気付く東方ジャンル、すでにいろいろな方がいろいろな形で合同誌を作っています。今回は「色」をテーマに東方の世界を描いていただきましたが、これも切り口のひとつであり面白いテーマがこれからもたくさん出てくると思います。

このような様々な切り口をしても揺るがず、むしろ広がっていく懐の深さが「東方」という世界の最大の魅力なのではとおもいます。

最後に
改めましてすばらしいイラストを描いていただいた参加者の皆様に最大級の感謝を。そしてこの本を手にとっていただいている皆様と東方projectに最大級の愛を。

Lunade Luna 鍋島テツヒロ



彩景 s a i k e i

colophon

誌名 東方Project 企画合同誌

「彩景」

発行 同人サークル garnet

代表 garnet

鍋島テツヒロ

発行日 2009・8・16

印刷所 SUN GROUP

連絡先 garnet3@hotmail.co.jp

賞味期限
ありません